

幼児教育について

豊島区が目指す幼児教育の根幹となる「幼児教育の理念」を、豊島区教育ビジョン検討委員会幼児教育部会（令和6年11月）において、決めました。

この理念をもとに、幼児教育に関わる者が相互に連携し、すべての子どもが健やかに成長できる環境整備を進めていくため、令和7年4月1日に幼児教育センターグループが設置されました。

幼児教育の理念

全ての就学前の子どもが質の高い教育を受け、 小学校へ円滑に接続する幼児教育

幼児教育センターグループの取組方針

○幼児教育の質の向上

子どもたちのよりよい育ちを促進していくために、幼児教育に携わる関係者が相互に連携し、公立・私立幼稚園、保育園に通う子ども、家庭で過ごす子どもなど、就学前のすべての子どもがより質の高い幼児教育を受け、健やかに成長できる環境を整備していきます。

○幼児教育施設と小学校の円滑な接続

子どもの発達や学びの連続性を高めるために、公立・私立幼稚園、保育園などの幼児教育施設同士の横の連携と小学校との縦の連携を強化し、小学校へ円滑に接続できる仕組みを構築していきます。

「幼児教育の質の向上」「幼児教育施設と小学校の円滑な接続」の取組を一体的に推進するため、幼児教育センターグループが幼児教育の拠点となり、公立・私立幼稚園、保育園などとともに「保幼小連携」の強化に取り組んでいます。

